



キャッシュカード等のご利用者へのお願い

《キャッシュカード等の磁気不良が起こる原因》

キャッシュカード等が磁気不良になってしまう原因はさまざまありますが、原因を事前知っておくことで、これを防ぐことができます。

主な原因については以下のとおりです。

① 強い磁気のものと一緒に保管しているケース

カード等を強い磁気のものと一緒に保管していると、磁気ストライプ不良になってしまう場合がございます。

磁気が強いものは身近にたくさんありますのでくれぐれもご注意ください。

- テレビ
- スマートフォン、パソコン
- 磁石（磁石の金具がついているバック、財布、スマホケース等）
- カードキー、自動車のロックキー
- スピーカーなど

② カードの「歪み」や「熱・光」にもご注意ください

高温になる場所に長時間保管しておくと、熱によりカード本体が湾曲してしまう場合がございます。

カード等の歪みが磁気ストライプに影響してしまい、ATMのご利用ができなくなる場合があります。

お客様におかれましては、ご不便をおかけいたしますがお取扱いにご注意くださいますようお願い申し上げます。

また、万が一にも不良が発生した場合は、お近くの当組合店舗へお申し付けくださいませ。



